

5月のささやまっこだより

令和4年5月2日
篠山保育園
園長 足立善一郎

風薫る5月、こいのぼりが勢いよくひるがえる季節となりました。新年度が始まり1ヵ月が過ぎました。新入園児の子どもたちも保育園の環境や生活に慣れ始め、泣き声が笑い声に変わってきています。“あそこにいけば絵本がある”、“〇〇ちゃん、はやくこないかなあ! ”、“椅子が出てきたぞ! もうすぐごはんかな”と子どもたちは毎日の生活の中でいろいろなことに気づき始めているようです。保育園という場所が家庭の次に安心して過ごせる『おうち』になってくれればと思います。進級してきた子ども、新入園の子ども新しい環境の中でがんばっていますので、お迎えに来られた時には、『ぎゅっ』と抱きしめてあげてください。特にきょうだいのおにいちゃんおねえちゃんにはいつも以上をお願いします。そうすると何十倍のパワーが湧き出てきます!



どきどき 内科健診

4月21日、嘱託医の本間小児科の先生による1回目の内科健診が行われました。すみれ、たんぽぽ、さくら組さんはお昼寝から起きた子から受診しました。本間先生と向き合うと、何かを思い出したかのように泣き出す子、特に表情を変えることなく淡々と受診を終える子、泣き声につられて泣き出す子とさまざな姿が見られました。一方、もも、ふじ、ばら組さんは本間先生の前に行ったら、名前を言い「お願いします」と挨拶をして受診です。緊張した面持ちでしたが、上手にできていました。健診の結果、気になる症状があるお子さんには、担任からお知らせしています。



車上荒らしにご注意を! 送り迎えの車を狙っています。バッグ類は見えない所に隠しておくか、持ち出しましょう。以前、本園保護者もバッグを盗まれ、財布よりも“母子手帳を盗まれたこと”を悔やまれていました。

5月の行事予定

- 14日(土) 園内研究会【職員会】
- 17日(火) 日本太鼓教室(ばら組)
- 20日(金) 避難訓練
- 25日(水) 誕生会
 - 9日、23日…えいごであそぼう(ばら組)
 - 2日、16日、30日…えいごであそぼう(ふじ組)

6月の行事予定

- 1日(水) 第1回歯科検診
- 11日(土) 園内研究会
- 16日(木) プール開き
- 22日(水) 避難訓練
- 24日(金) 誕生会
 - 6日、18日…えいごであそぼう (ばら組)
 - 13日、27日…えいごであそぼう (ふじ組)

【保育参観日程】(年間行事表参照)

7日 もも組	14・15・16・17日 すみれ組
8日 ふじ組	16・17・20・21日 たんぽぽ組
9日 ばら組	14・15日 さくら組

持ち物が 迷子になっています

子どもたちの**持ち物すべて**に記名をお願いします。

(下着、靴、ハンカチ、ミニタオル等)

迷子になった物は、

☆1階保育室での**迷子**…玄関入って左手の靴箱の上のかごに入れていきます。一週間経っても持ち主が分からない場合、処分いたしますのでご了承ください。

☆すみれ組、たんぽぽ、さくら組さん
アイロンシールで貼ってあるものは、日にちが経つとはがれやすいので、はがれかけているものは新しく貼りかえるか、直接油性ペンでの記名をお願いします。

ばら組さんの手作り 「でっかいこいのぼり」

ばら組さんは小さなこいのぼりを作ったのですが、まだまだパワーが有り余っていたようなので、担任からの提案で“でっかいこいのぼり”を作ることになりました。みんなでデザインや色を考え見事に完成! 園庭を他のこいのぼりと一緒に“ゆうゆう”と泳いでいます。



一方さくら組さんは、保育室にやってきた巨大こいのぼりに“びっくり”。引っ張ったり、ねじったりした後、口から進入! なが〜いおなかを通してしっぽから“ひょっこり”顔を出して「ただいま」。何回も楽しんでいました。



「保育園を休んではいけないの?」

保護者の方のお仕事がお休みの日は、どうぞお子さんとお過ごし下さい。「保育園を休んではいけないのでは」と思っている方もおられるようです。又、お子さんの体調が悪い時には無理して登園するよりは、しっかり一日休まれた方が長引かせずに済みますし、お仕事への影響も少なくなるのではないかと思います。子どもの病気への免疫力が衰えている時にはお父さんお母さんのそばにいたことがなによりもの薬になります。

必要な分はのんでいるんだ!



母乳やミルクを飲んでくれない! 具合が悪いんじゃないかしら。このまま育たないんじゃないかしら。でもね、きげんもよくて体重がふえているなら心配ありません。それがその子の量なのです。量や回数にはこだわらない、飲みたくないなら無理に飲ませなくてだいじょうぶ。赤ちゃんの食欲には波があります。個人差だって大きいのです。

(「それでいいよ だいじょうぶ」より豊かな子育て支援のために) 著母子衛生研究会

どこまでおいたらいのか? ばら組さんが給食のたけのご飯に使う



“たけのこ”の皮むきを手伝ってくれました。初めて触る子もいたようです。たけのこの感触や匂いにふれ、友だちと「どこまでおくんたろう」と会話をはずませしていました。保育園向かいの神社の横にたけのこが顔をだしていたので見に行きました。子どもたちの背丈まで伸びていました。「こんなふうに大きくなるか!」と、その成長ぶりに驚いていました。

